

大人がくつろぐ「おしゃれ部屋」の作り方

e-MOOK

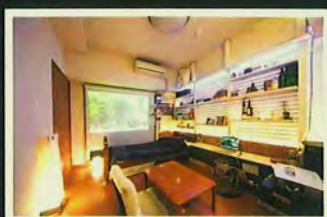
smart 大人インテリア 2014



大人の「くつろぎ部屋」大研究!

〈リラックス、スタイリッシュ、ホビー〉

読者50人の部屋取材でわかった、部屋作りの法則



家具の賢い配置から収納まで **部屋作りの必勝テク100**

やっぱり欲しい! **ミッドセンチュリー家具カタログ**



大人男子のための簡単! DIY講座 部屋を彩るおしゃれな雑貨たち

無機質と温かさが同居するリノベーション空間



| リラックス部屋のルール |

暖色系の柔らかい照明と
背の低い家具でゆとりをもたせる

Rules



写真やポストカードをレイアウト。武骨な壁に彩りを添えることで、部屋全体を親しみやすく。

ローテーブルは4年ほどのつきあい。エスニックなラグとテーブルマットで多国籍な色味を足した。



玄関部分にもキッチン同様の赤い壁が映える。自転車を格納できるほどのゆとりポイント。



一番の自慢は、赤壁のオープンキッチン。部屋に面しているため、ディスプレイとしての役割も。



テレビボードはブロックと板で自作したもの。背を低くし色味をまとめたことで、空間になじんでいる。

デザイン性のあるものは表に、
日用品はきっちりと収納

松尾さんの住まいは、REISMが手掛けたリノベーションルーム。配管やコンクリートがむき出しの内装に、暖色の照明とポップなデザインアイテムで、温かみを含ませている。家具自体はシンプルなものでもとめ、雑貨やファブリックで親しみやすい質感をプラス。生活感のあるものは取り出しやすさを重視した隠す収納に。機能的かつ全体の雰囲気や損ねない、メリハリのついた好バランスの空間だ。

お気に入りの逸品
My favorite



仕事も読書もはかどる
愛用のコニャックチェア

エーロ・アールニオのコニャックチェアは、見た目以上に座りやすく、長時間作業をする際や集中したいときに腰掛けるそう。もちろん、憩いの時間にもしっかり応えてくれる。



キャリアコンサルタント
松尾裕介さん

「いかに遊び心のある温かい空間にできるかを考え、写真やアートを使って印象を変えてみました」取材協力：REISM www.re-ism.jp